

動物由来感染症に気をつけて!!

家畜と動物由来感染症

畜産農家では、動物由来感染症の発生予防に努めています

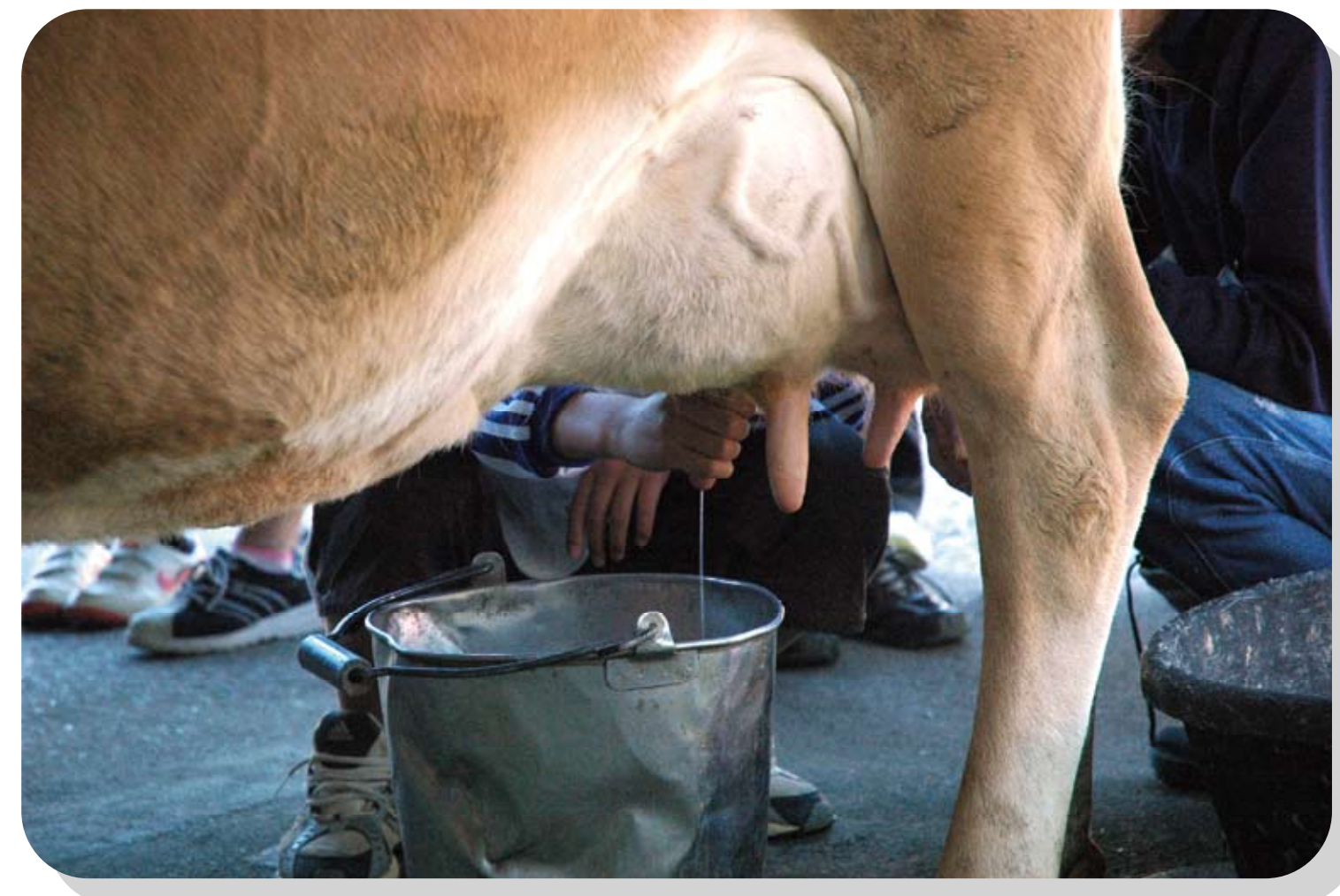
動物の病気が人に感染することがあり、家畜の場合は次のような病気があります。

牛：腸管出血性大腸菌感染症(O157など)、ブルセラ病、結核病、BSE、サルモネラ症、クリプトスポリジウム症

豚：豚丹毒、サルモネラ症、ブルセラ病、日本脳炎

鶏：ニューカッスル病、高病原性鳥インフルエンザ、サルモネラ症、カンピロバクター症

- ①畜舎を、定期的に清掃・消毒しています。
- ②衛生的な飼料・飲料水を与えています。
- ③衛生害虫の駆除や野生鳥獣の侵入を防いでいます。
- ④毎日の健康状態を観察し、異常発見時には早期に獣医師等に連絡しています。
- ⑤家畜保健衛生所が行う定期検査（法に基づくもの）を受け、異常家畜は処分します。



三重の畜産広場



家畜や動物のふれあい牧場での注意点

- ①ふれあい区域以外には入らないようにしましょう。
- ②許可なく動物に触れないようにしましょう。
- ③口移しで餌を与える事はやめましょう。
- ④飼い主や係員の注意を守りましょう。
- ⑤家畜や動物に触れた後は、石けんで十分に手を洗いましょう。